

津山市第5次総合計画 地区別懇談会の様子と意見要旨 ～地域から津山の未来を考える！～

日時 平成27年2月15日(日) 14:00～ 場所 久米公民館

参加された町内会支部名 : 大倭、大井西、大井東、久米、倭文東、倭文中、久米地域審議会

参加者数 34名

市長 開会あいさつ



支部長さんのあいさつ



みなさんから様々なアイデアをいただきました



若い方からもご意見をいただいています





久米公民館での市民のみなさんからのご意見・ご提言です

- 市の中心部も合併地域も元気が出て、両輪で盛り上がる計画にしてほしい
- 人口が減少しており、ここからが正念場。アイデアに富んだ創作的な知恵を出し合おう！
- 高齢者には経験や知恵があり、それを活かして地域を盛り上げていきたい
- 小さくていいので、コストをかけず、地域に各種の機能を残していくように
- 特性を生かし、全国にまだなく、人が集まるような教育機関を設置する、学園都市構想（防災研究大学等）
- 若者の声を聞き、結婚しない原因を探ったり、結婚や家族の良さを伝える機会を設けては
- 若い女性が集まってくるまちづくり
- 若い人にとっては人間関係が大事であり、色々なものを引き継ぐためにも話し合いが必要なので、世代を超えて話ができる場があるといい
- 全ての施策を作る際に、少子化対策を念頭に置いて検討し、奇抜でも、お金を使うところにはドンと使い、日本一子育てしやすいまち、と自信をもって言えるように
- なぜ出て行くのか、理由を調査して、対策を行うべき
- どうしたらもう1人子どもを生むか、子育て世代の人の意見を聴いてほしい
- 山が荒れれば災害も増えるし、田畑が荒れれば人の心も荒れる。基本となる人づくりのためにも、農林業を大事に
- 空き家や耕作放棄地、庁舎の空き室など、あるものの有効活用して人を集める

など、多様な視点からの意見が出ました。
また、将来を見通したご提案もいただきました。



お忙しい中たくさんの方に参加していただきありがとうございました。